



防災士よこはま

日本防災士会横浜支部通信

第14号 NO. 014

日本防災士会横浜支部

支部長 今井 淳

事務局長 早乙女善彦

発行日 2017年1月22日

鹿島田商店街防災フェア参加報告

川崎市幸区鹿島田の防災マルシェが「地域が結ぶ安全の輪・絆が広がる一日」というテーマで地域住民や通行人を対象とした防災フェアを企画、鹿島田商店街が主催し、川崎市が後援する「防災に関する展示・体験フェア」に日本防災士会横浜支部として始めて参加いたしました。

日 時 平成29年1月22日(火)午前11:00～午後3:00まで

場 所 川崎市幸区鹿島田一丁目、新川崎パークタワー広場

(JR 南武線鹿島田駅から徒歩1分東側広場)

参加団体 日本防災士会横浜支部 5名 今井・徳江・乾・小菅・小屋

鹿島田商店会会長・会計担当・他5名、川崎市消防局幸消防署救急隊1隊、係員5名

鹿島田地区消防団1隊、セーフティ&ベル2名、その他、防災グッズ販売店

日本防災士会横浜支部の活動

(1)家具転倒防止器具の展示・通電火災を防ごう・感震ブレーカーについての説明等。

(2)レサシアンネによる心肺蘇生の展示・三角巾による包帯法の実技を実施。

(3)防災写真パネルの展示をそれぞれ実施し活動を終了した。

活動に際しては、鹿島田商店会の会長、役員の方始め関係のみならず、各種展示について感心を寄せられ特に三角巾を用いた包帯法について、その技、取り扱いについて確かめ、家族のとっさの怪我などにも役に立つことから訓練をしておくことは大切である。このように実際に訓練が出来ることは大変良いことだと賞賛の声がありました。

これからも、日本防災士会横浜支部と致しましては防災の知識等を広めるために積極的に参加し、地域の皆様の防災力の向上を応援してまいります。



準備中



展示見に来る



写真パネル展示



転倒防止器具について説明

文責:支部長 今井淳